

2023年度

第1回大阪陸上競技記録会

コード
23270302

日 時 2023年 4月 2日(日) 10:00 競技開始

場 所 万博記念競技場(コードNo.272040)

主 催 公益財団法人 大阪陸上競技協会

競 技 順 序

開門時刻 8:00

〈トラック競技〉

時刻	種別	種目	組	人数
10:00	女子高校	3000m	1組	20人
10:15	男子高校	200m	1~10組	164人
10:40			11~21組	
11:10	女子高校	200m	1~6組	90人
11:25			7~12組	
11:50	男子高校	400mH	1~4組	30人
12:15	女子高校	400mH	1~3組	19人
12:30	男子高校	800m	1~6組	89人
12:50			7~12組	
13:20	女子高校	800m	1~7組	51人
13:50	男子高校	5000m	1組	61人
14:10			2組	
14:30			3組	

競技終了予定 14:50

〈フィールド競技〉

時刻	種別	種目	備考
10:30	男子高校	走高跳	15人
	女子高校	三段跳	25人
13:00	男子高校	三段跳	21人

10:30	女子高校	砲丸投	5人
	男子高校	やり投げ	22人
13:00	男子高校	砲丸投	26人
	女子高校	やり投げ	20人

プログラム記載の個人情報(氏名、クラブ名、学校名など)は、この大会の他には、新聞及びインターネット大阪陸上競技協会ホームページに記載されますが、本大会関係以外には一切使用されません。

競 技 注 意 事 項

1. 本大会は2023年度日本陸上競技連盟競技規則および本大会申し合わせ事項により行う。

2022年1月1日にWA競技規則TR5の改正と、新たな「競技用靴に関する規程」に基づき、靴底の厚さのチェックは実施しない。ただし、審判長及び競技役員はいつでもシューズチェックすることができ、競技者はその指示に従わなければならない、明らかに規則・規程違反のシューズや疑わしいシューズはチェックや回収の対象になる。競技後にシューズの違反が認められた場合は審判長が「失格」と判断し、記録が取り消される場合がある。（スパイクピンのチェックは招集時に行う。）

靴底の厚さに関する規定(TR5.13.3) 表

種 目	靴底最大の厚さ TR5.5、 TR5.13.3	要 件 ・ 備 考
フィールド競技（除：三段跳）	20mm	投てき種目と三段跳を除く跳躍種目に適用する。 全フィールド種目で、靴の前の部分の中心点の靴底の厚さは、踵の中心点の靴底の厚さを超えてはならない。
三段跳	25mm	靴の前の部分の中心点の靴底の厚さは、踵の中心点の靴底の厚さを超えてはならない。
トラック種目 (ハードル種目を含み、800m未満の種目)	20mm	リレーにおいては、各走者が走る距離に応じて適用する。
トラック種目 (障害物競走を含み、800m以上の種目)	25mm	リレーにおいては、各走者が走る距離に応じて適用する。 (競技場内で行う競歩競技の靴底の最大の厚さは40mm)
競技場内で行う競歩	40mm	
道路競技(競走・競歩)	40mm	

なお、本記録会は全フィールド種目で「靴の前の部分の中心点の靴底の厚さは、踵の中心点の靴底の厚さを超えてはならない」の規程を適用除外する。

2. 更衣について

- ① 競技者の更衣用として、男女更衣室を開放する。更衣室内に荷物を置いたままにしないこと。
- ② 更衣室内ではマスクを着用し会話は控えること。
- ③ シャワー室の使用は禁止する。

3. 練習について

- ① トラック内での練習は競技開始時刻の30分前まで（9時30分）とする。使用するレーンについては競技役員の指示に従うこと。
- ② ウォーミングアップは競技場横のグラウンドを使用のこと。
- ③ 投てき種目の練習は競技開始前に競技役員の指示に従い、投てき場内で行うこと。

4. 招集について

- ① 招集場所は室内練習場とし、下記の時間帯に招集を完了できなかった場合は、欠場として処理する。
【トラック種目】競技開始時刻の30分前開始 20分前完了。
【フィールド種目】競技開始時刻50分前開始 40分前完了。
アスリートビブス及びスパイクのチェックを受け、シール式腰ナンバー標識を受け取る。
チェック後は招集場所に留まらず、速やかに現地へ移動すること。
- ② 他種目を同時に兼ねて出場する競技者は、「多種目同時出場届」を競技者係へ提出すること。
- ③ 競技者は、プログラムに記載されたアスリートビブスで出場すること。変更はできない。

- ④ 欠場する競技者は欠場届を室内練習場の競技者係に事前に提出すること。

5. 競技について

- ① トラック競技の出場者は室内練習場でシール付き腰ナンバー標識を受け取り、右腰に貼る。
- ② 男子5000m・女子3000mはグループスタートで行う場合がある。尚、男子5000mは19分で、女子3000mは12分で次の周回に入ることとはできない。
- ③ スパイクピンの長さは9mm以内とする。（走高跳とやり投は12mm）
- ④ 走高跳以外のフィールド種目は3回の試技とし、トップ8は行わない。
- ⑤ 走高跳 バーの上げ方

男	練1.55 1.60－1.65－1.70－1.75－1.80－1.85－1.90－1.93 あと3cmずつ
---	---

*練習の際のバーの高さは、安全のために審判長の判断で変更する場合がある

- ⑥ 三段跳の踏切板は砂場から男11m、女9mとする。
- ⑦ やりの検定は用器具庫前で競技開始の1時間前までとする。
- ⑧ 競技エリア内に通信機器（携帯電話等）やビデオ撮影機器（タブレット等）を持ち込んではいない。

6. 免責事項について

- ① 競技中に生じた事故については、応急処置の他一切の責任を負わない。
- ② 競技会に関わる全ての人の感染に対するいかなる責任も負わない。

7. その他

- ① トラック競技でフィニッシュした競技者は本部前を通らず、競技場内のバックスタンド前を通してスタート地点に帰ること。
- ② 記録は、電光掲示板およびWEBページ(大阪陸協ホームページ)で確認すること。記録ボードは設置しない。
- ③ 声を出して応援するときは、前後の INTERVAL に配慮すること。
- ④ 正面玄関ホール附近および室内練習場での場所取りをしないこと。
- ⑤ ごみ箱は設置していないため、ごみ等は必ず持ち帰ること。
- ⑥ アスリートビブスがない場合、番号布を販売（200円）するので、各自で作成すること。
- ⑦ スタートリスト記載もれや訂正は大会本部まで申し出ること。
- ⑧ 盗難が多発しているため貴重品は各自で保管するなど持ち物の管理には注意すること。